

宛先の皆様へ

Health Care Innovation 21 研究会事務局長  
元 国際医療福祉大学大学院 特任准教授  
株式会社 MBI 代表取締役 成田 徹郎

## 疾病予知予防 ICT 活用勉強会のご案内

拝啓 時下、皆さまご健勝の事と察します。

2018年は第7次地域医療計画がスタートし、データヘルス計画の効果的実施が求められています。日本政府は、自治体国保や企業健保などの保険者に対し、医療費の適正化に資する事業計画とその効果測定を基にしたPDCA管理を求めています。その環境の中、データヘルス計画の事業としては個人の行動変容推進強化と疾病予防のための特定健診や特定保健指導の受診勧奨の事業化を推進していますが、特定健診の受診率は45%程度、特定保健指導の受診率は15%程度（東京都の場合）と非常に低く問題になっています。個人の受診意思は個々人の行動変容にゆだねられている現状ですが、如何に本人が疾病予防に目覚めるかを目標にした行動変容事業を実施することが必要です。その問題解決の手段となりうるのが個人別の疾病予測です。今回は疾病予測に関する先進的事例をご紹介します。保険者の事業化に活用されますよう期待しております。自治体国保や企業健保などの保険者の方を対象にしていますが、その事業を支える企業の方々の参加も期待しています。万障御繰り合わせの上ご参加いただければと思います。 敬具

記

日時：2018年7月23日（月曜日）14:00～17:00（受付開始：13:30）

場所：港区立神明いきいきプラザ（浜松町）集会室A

住所：港区浜松町一丁目6番7号

<http://www.city.minato.tokyo.jp/shisetsu/fukushi/ikiki/18.html>

交通：・JR 浜松町駅北口徒歩4分

・地下鉄大江戸線・浅草線大門駅A2出口徒歩3分 B1出口徒歩4分

プログラム：

講演1. 「脳梗塞バイオマーカーの開発について」

千葉大学名誉教授

株式会社アミンファーマ研究所 代表取締役 五十嵐 一衛 Ph.D

講演2. 「がん予知予防のためのTMCA腫瘍マーカーについて」

国際がん予知予防研究所所長 小林 常雄 MD. Ph.D

講演3. 「IBM Watson Health のご紹介」

日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所ヘルスケア研究開発担当 中川 茂 氏  
尚、講演内容と演者は変わる可能性があります。

参加費用：自治体・健保組合の方は無料です。一般は 5,000円です。（当日領収証を発行します）

申し込み方法：下記URLから申し込みいただくか、事務局 成田迄ご連絡ください。

[www.hci21.org](http://www.hci21.org) 事務局 TEL:090-2251-7439 email: [tn453123@gmail.com](mailto:tn453123@gmail.com)

終了後、有志にて懇親会を予定しております。

以上。